〈令和4年度第2回〉 多様な人

	雇用就農資金助成金交付申請書	(第	回)
--	----------------	----	----

一般社団法人 全国農業会議所会長	殿	_年	_ 月	. 日
	事業実施農業法人等名			

新規就農者育成総合対策実施要綱別記3第5の5の規定に基づき、雇用就農資金助成金の交付を申請します。

法人等雇用就農者氏名							
交付期間	2022年10月1日 ~			~	年	月	日
今回申請する助成金の対象期間	年	月 (日	\sim	年 ヶ月分)	月	日
交付金額	円						

助成金の振込口座 ※2回目以降の申請については、前回から変更がない場合は記入しなくてもよい。

フリガナ			
金融機関名			
		フリガナ	
支店番号		支店名	
預金種目 ※選択して下さい	普通 • 当座	口座番号	
フリガナ			
口座名義人名			

4 · *= = = + * + * * *	
法人等雇用就農者氏名:	

≪法人等雇用就農者の各月の就業時間(実労働時間※出勤簿・賃金台帳より転記)及び研修時間≫

※就業時間 4月支払給与の算定期間が $3/21\sim4/20\to3/21\sim4/20$ の実労働時間数を $\lceil4$ 月」の欄に記入4月支払給与の算定期間が $3/1\sim3/31\to3/1\sim3/31$ の実労働時間数を $\lceil4$ 月」の欄に記入

※研修時間1日~末日までの研修時間を記入。年間の研修時間がおおむね300時間以上である必要があります。

各月就業	時間	(対象	期間)		各月	目研修時間		
月:	時間 ←	月日~	· 月	日	月(日 ~	日) :	時間	
月:	時間 ←	月日~	. 月	日	月(日 ~	日) :	時間	
月:	時間 ←	月日~	· 月	日	月(日 ~	日) :	時間	
月:	時間 ←	月日~	<i>,</i> 月	B	月(日 ~	日) :	時間	
月:	時間←	月日~	· 月	B	月(日~	日) :	時間	
月:	時間←	月日~	,一月	日	月(日 ~	日) :	時間	
	 時間				合計		時間	
週 十岁 .	바십					•	h41[#]	
≪各月の研修内容 各月研修内 容	宮≫ 実施した研修に ஜ(宝繕)	ついて簡潔に記	載してください	ر. د				
דניופווש כו ם			7					
月:			ر ا	∄ :				
月:)	∄ :				
月: 月:								
《研修指導者の所感(法人等雇用就農者の所感に対する対応、指導結果等を含む)》								
、別形は守日VIII心(A)、守住川が成日VIII心(日守恒太守と日七//								
≪経堂体チェックは	欄≫ 以下の点を満ケ	-1.ている場合 3	各欄にチェッ	クをして	<i>、</i> ださい			
					∵-こ。 プ又は新法人設立支	援タイプの場合は	は従業員)	
助成	えな申請期間を通じて	、法人等雇用就	農者の就業ほ	時間が週	[35時間(=月140명	特間)*以上ある		
	で形労働時間制を採用	flしているため、 ≤	今回の助成金	全申請期	間を通じて、			
法	人等雇用就農者の	就業時間が週35	時間(=月1	40時間)*以上ない場合			
X.47					時間(=月140時間) 施する場合は、週20時間(=月		みである	
	^{R、中産の}			印動切で大	ルックの日は、2017年日(一)	J 00元4 [日] /		
研修計画に基づき適切に研修を実施した								
が形的画に塗って過ぎためできた。 ≪法人等雇用就農者チェック欄≫以下の点を満たしている場合、各欄にチェックをしてください								
上記の申請内容及び添付の出勤簿・賃金台帳等が実態と相違がない								
経営体から、研修計画に基づき適切に研修を受けている								